



▲フィナーレはARTSのライブ。三尺玉花火打ち上げ直後のステージは熱気に包まれました。



▲「フェリーみしま」で72名の三島村民が訪れ、ステージではジャンベが鳴り響きました。



▲初開催の市民歌アレンジコンテスト。5団体が出演。一味違った市民歌を楽しみました。



▲60歳会有志一同による仮装みこしパレード。市制60周年という節目の年のさばらん海を大いに盛り上げてくれました。

市制施行60周年記念 さつま黒潮「さばらん海」枕崎港まつり



▲バケツの中にドボン冷たくて気持ちいい。



▲FMラジオの公開録音、大勢のファンが詰めかけました。



▲かわいい子どもたちから大人まで、いろんなダンスがまつりを盛り上げました。



▲今年の踊り連優勝は桜山小学校。威勢のいい声を響かせ、元気に踊っていました。



▲スリラー軍団も登場。一際注目を集めていました。



▲ゆかたの無料着付けは今年も大好評でした。

熱気に包まれた2日間

南薩摩最大の夏祭り『さつま黒潮「さばらん海」枕崎港まつり』が8月1・2日、枕崎漁港や市街地で盛大に開催されました。二日間で延べ13万人の人出で大いにぎわいました。初日のメインイベントは総踊り。歩行者天国になった海岸通りで、45団体約2800人が、浴衣やハッピのほか、さまざまな衣装で枕崎音頭などを楽しく踊りました。2日目はカッター大会やみこしパレード、サマール

イブのほか、恒例となったFMラジオの公開録音も行われ、ゲストバンドが祭りを盛り上げました。花火大会では、市民一丸の証となる三尺玉花火が、今年も鮮やかに枕崎の夜空を彩りました。



御神体が登場
さあ祭のはじまりだ